

2024年度

ニチイキッズ松本村井保育園 自己評価総括表

地域社会における保育施設として、その運営や保育内容について、自らの保育実践を振り返り、自己評価を行いましたので、その結果を以下の通り公表いたします。

また、本自己評価の結果を踏まえ、今後も更なる専門性の向上や保育実践の改善に努め、より一層質の高い保育の実践を目指してまいります。

評価方法		
保育士等（全職員）の自己評価	評価期間	2025年1月14日（火）～2月14日（金）
	実施方法	全職員に自己評価について趣旨を説明し自己評価を実施した。
保育施設の評価	評価日	2025年2月27日（木）
	実施方法	話し合いにより職場全体で共有し、保育施設の課題を明確化し、改善策を検討した。

項目ごとの評価	
保育理念	「おもいっきり遊ぶ おもいっきり学ぶ」の保育理念について理解を深め、おもいっきり遊ぶことができる環境をつくる工夫を重ね、子どもたちの心身の発達に寄り添いながら保育を進めてきた。環境づくりの工夫は引き続き来年度も課題のひとつとしたい。
子どもの発達援助	一人ひとりの子どもの個性に向き合い、あるがままを受け止め、必要と思われるかわりをスタッフの意識を一致させながら進めてきた。日々、子どもたちの様子をスタッフ間で共有し合い、かわり方や支援について話し合ってきた。
保護者に対する支援	保護者との信頼関係が深まるように、日々の園生活の様子を伝えながら、子どもたち一人ひとりの成長を喜び合ってきた。また信頼関係の中で、保護者の悩みにも寄り添いながら、適切な支援を心がけてきた。
保育を支える組織的基盤	クラスごとのMTGを重ねて、スタッフ全員が園児一人ひとりについての様子を把握できるように、その都度、園児の様子を共有して保育の質の向上に努めてきた。来年度は職員会議、クラスMTG、ケースカンファレンスなど、『スタッフ間の話し合い』を軸として組織の活性化も図りたい。

総評
今年度も①ニチイキッズの保育理念を基に一人ひとりの個性を尊重し、丁寧に保育することを心がけてきた。②おもいっきり遊ぶことのできる環境づくりの工夫を重ね、③一人ひとりの遊びを保障して主体性を育む取り組みを継続している。来年度も①②③を継続しながら、保護者と共に子どもの成長を見届けていきたい。また、『スタッフ間の話し合い』に基づきながら子どもの最善の利益の追及を重ねていきたい。